



JPI催しのご案内

2014
2

公益社団法人日本包装技術協会

開催要領

会場 公益社団法人日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

日時 平成26年2月27日(木)[第1部]13:15~15:00 [第2部]15:15~17:00

参加費 JPI法人・個人会員:無料 / 一般:3,150円(1部会、税込)

第1部 第198回輸送包装研究会

13:15~15:00

【テーマ】電気サーボモータ式包装貨物用評価試験システムとその応用例

当社では、8年ほど前に振動試験機等に適用する電気サーボモータ式アクチュエータを開発し、振動試験機、引張圧縮試験機、ねじり試験機等に搭載しすでに100台以上の実績を得るに至りました。本講演では、包装貨物用評価試験に適用する電気

サーボモータ式試験機の紹介を中心に、電気サーボモータ式アクチュエータの原理、応用例を自動車、鉄道分野にまで広げて説明し動画をまじえて判りやすく解説致します。

【講師】国際計測器(株) 第二事業部 試験機営業部

深田 修 氏

【コーディネーター】オリンパス(株) コーポレートセンター 物流推進部 ロジスティクスオペレーショングループ 課長 包装管理士
(株)トーモク 開発営業部 部長代理 包装管理士

栗原 正美 氏
矢島 康夫 氏

第2部 第199回輸送包装研究会

15:15~17:00

【テーマ】最近の家電製品の包装改善事例について

JEMAの包装委員会では、家電製品の包装に関して3Rの取り組み(環境負荷の低減)など、包装の適正化を相互に協調して進め、社会貢献や消費者啓発活動を推進しています。家電製品は、商品形態や物流構造の変化に対する

商品の保護及び、環境配慮やグローバルへの対応など、多くの課題があります。今回は家電製品の包装が直面している課題から、3Rの取り組み、グローバル対応及び環境シンボルマークの推進などの事例を中心に紹介します。

【講師】一般社団法人 日本電機工業会 包装委員会 委員長 包装管理士

鹿島 伸之 氏

【コーディネーター】三菱電機(株) ロジスティクス部 専任 包装専士
東芝ロジスティクス(株) 物流改革推進部 参与

武田 正臣 氏
田中 克弘 氏

本研究会は包装や物流に関する専門的知識の普及を目的としたものであり、受講のためには同分野での経験が必要です。

2月研究会参加申込書

研究会に参加を希望される場合には、下記申込書にご記入のうえ、本紙をFAXして下さい。(FAX番号 03-3543-8970)

法人会員 ・ 個人会員 ・ 一般		いずれかに必ず○を付けて下さい	
会社名		TEL	
所在地	(〒)	FAX	
参加者	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部
	(氏名)	(所属役職)	
	(e-mail)	@	第1部・第2部

2 月 度 の 見 学 会 は ご ざ い ま せ ン 。

第4回 パッケージイノベーションセミナー

【開催要領】

日 時：平成26年3月7日（金）10:00～16:40

参加費：1名につき 会員17,850円・※同時に3名以上でお申込みの場合、割引価格として1名14,700円
（消費税5%、テキスト代含む）

1名につき 一般 26,250円（消費税5%、テキスト代含む）

会 場：ソラシティカンファレンスセンター Room C 東京都千代田区神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティ

定 員：80名（定員になり次第締切となります）

【プログラム】

時 間	テーマ	講 師
10:00～11:10	『商品力向上のためのパッケージの可能性』（仮）	凸版印刷(株) 生活環境事業部 第五営業本部 ソリューション企画チーム 部長 中井 祐太 氏
11:20～12:30	『超高齢化社会に対応したモノづくりの取り組み』 ～インクルーシブデザインの試み～	花王(株)アクティブシニア事業センター マネージャー 横須賀 道夫 氏
13:30～15:00	『消費者心理および行動に与える』 パッケージデザインの影響 ～食品・日用品を中心に～	東北大学 文学研究科 心理学研究室 准教授 坂井 信之 氏
15:10～16:40	『食感性モデルによる『おいしさ』と 融合した包装容器のユニバーサルデザイン』	一般社団法人 食感性コミュニケーションズ 代表理事 相良 泰行 氏

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認下さい

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:竹内 TEL:03-3543-1189 e-mail:takeuchi@jpi.or.jp

第39回段ボール包装設計コース

～初心者を対象に段ボールの特性・包装設計を学ぶ～

段ボール包装は、近年の環境問題のクローズアップにより、企業各社見直しの動きが具体化してきており、包装設計の段階から省資源を目指すという傾向が強くなってきています。

本コースではこうした状況を捕え、段ボールの特性、コスト計算、包装設計等の解説をした後、ケーススタディによる実体験とグループ討議により、最適設計を探ってまいります。

この機会に、関係各位奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

【開催要領】

日 時：平成26年2月20日（木）～21日（金）10:00～17:30

参加費：1名につき 会員：39,900円 / 一般：51,500円（消費税・テキスト代含む）

会 場：(公社)日本包装技術協会 会議室 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10階

定 員：50名（定員になり次第締切となります）

講 師：レンゴー(株) 包装技術部 東京包装技術センター 部長代理 包装専士 石川 淳生 氏
王子コンテナ(株) 営業本部 CS推進部（静岡） 主幹 包装専士 中村 圭太 氏

【スケジュール（予定）】

時 間	内 容
2月20日（木） 座 学	【段ボールの基礎】包装産業の規模・段ボールの特性・製造と設備・強度特性 他 【包装設計に必要な知識】段ボール箱の設計手順、寸法設計、圧縮強さ、材質選定、緩衝設計 他
2月21日（金） 実 習	【ケーススタディ実習】事例別グループに分かれ、段ボール箱を試作・発表資料を作成 【ケーススタディ発表】グループごとに試作品を発表・講評及びディスカッション 他

詳しくは専用パンフレット及び当会HP (<http://www.jpi.or.jp>) にてご確認下さい

◆お問合せ先◆ (公社)日本包装技術協会 〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1-10F 担当:小橋・佐藤 TEL:03-3543-1189 e-mail:kobashi@jpi.or.jp

【個人情報の取扱いについて】

1. 個人情報は「(公社)日本包装技術協会 月例研究会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させていただきます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り、配布する場合があります。

2. 参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

◆お問い合わせ及び各種催しの申し込み先◆

〒104-0045 東京都中央区築地4-1-1 東劇ビル10F

公益社団法人日本包装技術協会 担当:佐藤

TEL.03-3543-1189 FAX.03-3543-8970

●JPI催しのご案内はインターネットでも公開中です。 URL <http://www.jpi.or.jp>